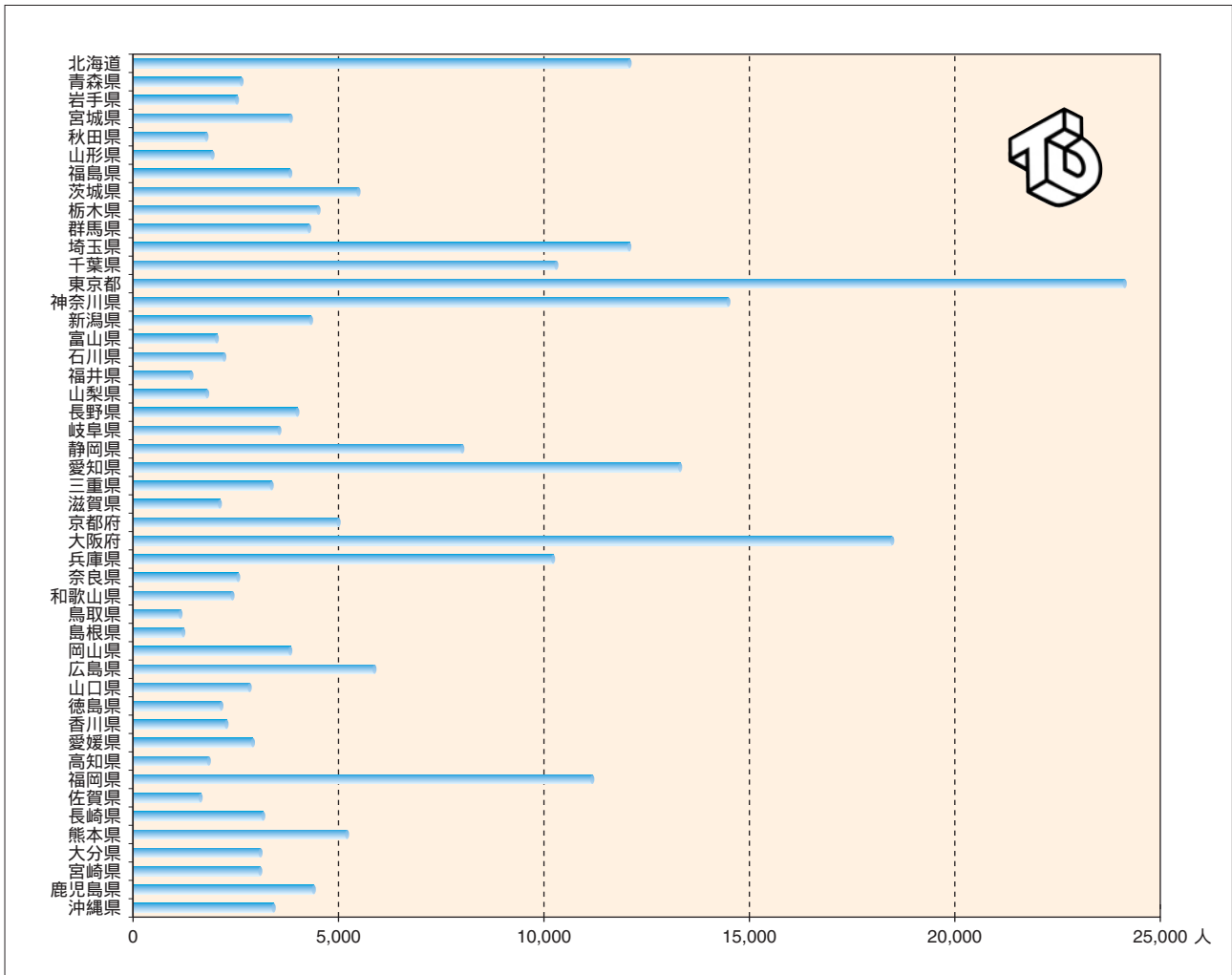


2) 患者数等

(6) 都道府県別慢性透析患者数 (図表7)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	12,085	東京都	24,136	滋賀県	2,113	香川県	2,276
青森県	2,641	神奈川県	14,490	京都府	5,004	愛媛県	2,918
岩手県	2,529	新潟県	4,333	大阪府	18,477	高知県	1,845
宮城県	3,840	富山県	2,038	兵庫県	10,223	福岡県	11,178
秋田県	1,788	石川県	2,221	奈良県	2,560	佐賀県	1,645
山形県	1,935	福井県	1,422	和歌山県	2,421	長崎県	3,169
福島県	3,827	山梨県	1,805	鳥取県	1,155	熊本県	5,209
茨城県	5,488	長野県	4,000	島根県	1,224	大分県	3,103
栃木県	4,516	岐阜県	3,562	岡山県	3,828	宮崎県	3,097
群馬県	4,289	静岡県	8,015	広島県	5,876	鹿児島県	4,400
埼玉県	12,079	愛知県	13,315	山口県	2,840	沖縄県	3,424
千葉県	10,302	三重県	3,375	徳島県	2,150	合計	248,166

慢性透析患者の総数は、シート1患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

解説

都道府県別慢性透析患者数

わが国の慢性透析患者数を都道府県別に集計した結果は図表にみられる通りであり、大都市周辺に集中していることがわかります。上位7都道府県は東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、北海道、埼玉県、福岡県となります。

大部分は血液透析療法により維持されています。